

## プログラム

14:30 【開会挨拶】	総務省関東総合通信局 局長 古市 裕久
14:35 【講演 1】	<p>《Screenless Media Lab. × TBS ラジオ》 「現在の情報環境におけるラジオの価値」 Screenless Media Lab. 所長 堀内 進之介 氏 (略歴) Screenless Media Lab. 所長 / チーフ・フェロー 1977 年生まれ。博士 (社会学)。専門は、政治社会学・批判的 社会理論。首都大学東京客員研究員ほか。 単著に『善意という暴力』(幻冬舎新書、2019)、『人工知能時 代をく善く生きる)技術』(集英社新書、2018 年)、『感情で釣ら れる人々』(集英社新書、2016 年)、『知と情意の政治学』(教育評論社)、共著に『悪という希 望 - 「生そのもの」のための政治社会学』(教育評論社)ほか多数。翻訳書に『アメコミヒー ローの倫理学』(パルコ出版、2019 年)、『魂を統治する』(以文社、2016)がある。</p> 
15:15 【講演 2】	<p>《東京女子大学 × 文化放送》 「人間の聴覚認知特性とラジオの可能性」 東京女子大学 教授 田中 章浩 氏 (略歴) 東京女子大学現代教養学部 教授 1975 年生まれ。博士 (心理学)。日本科学未来館・多感覚コミ ュニケーションプロジェクト主宰。東京大学大学院人文社会系 研究科助教、ティルブルグ大学客員研究員、早稲田大学高等研究 所助教等を経て現職。専門は認知心理学・認知科学。聴覚および多感覚情報に基づく認知メ カニズムについて研究している。現在、(株)文化放送と共同で「オーディオ・インサイト」 プロジェクトを推進中。 著書に『日常と非日常からみるこころと脳の科学』(コロナ社、2017、共著)、『音響サイエ ンスシリーズ 21 こどもの音声』(コロナ社、2019、共著)など。 ホームページ <a href="http://tanaka-psylab.com/">http://tanaka-psylab.com/</a></p> 
	(休憩 10分)
16:05 【パネルディスカ ッション】 (質疑応答を含む)	<p>&lt;テーマ&gt; 「ラジオのチカラを考える」 &lt;コーディネーター&gt; 関東総合通信局 放送課長 田中 敏晴 &lt;パネリスト&gt; ・ Screenless Media Lab. リサーチ・フェロー 塚越 健司 氏 (略歴) 1984 年生まれ。拓殖大学、学習院大学非常勤講師。専門 は情報社会学、社会哲学。単著に『ニュースで読み解くネ ット社会の歩き方』(出版芸術社)、その他共著多数。TBS ラ ジオ『荒川強啓デイクォーター!』ニュースクリップ担当 (2014 年 4 月~2019 年 3 月)。 TBS ラジオ『荻上チキ・Session-22』内、「Screenless Media Lab. ウィークリー・レポート」コーナー担当 (2019 年 4 月~)。 TBS ラジオ『文化系トークラジオ Life』等、出演多数。 ・ 東京女子大学 教授 田中 章浩 氏</p> 

・(株)ニッポン放送 番組プロデューサー 富山 雄一 氏

(略歴)

ニッポン放送コンテンツプロデュースルーム所属  
／オールナイトニッポン・プロデューサー

1982年生まれ。2004年NHKにディレクター職として入局。ラジオセンター、新潟放送局にて勤務。2007年(株)ニッポン放送に中途入社。制作部ディレクターとして、数多くの「オールナイトニッポン」を担当する。

2018年よりオールナイトニッポン、オールナイトニッポンOの全体のプロデューサーをするほか、NHKと民放連が実施したSNSキャンペーンである「#このラジオがヤバい」を幹事として手掛けるなど、ラジオと若い人の接点作りを日々行っている。



・FM湘南マジックウェイブ 局長 増田 明雄 氏

(略歴)

FM湘南マジックウェイブ局長

1956年生まれ、星槎学園高等部湘南校校長、野川南台保育園園長(川崎市)、星槎学園高等部中等部運営委員長、星槎道都大学理事(北海道)。

学校内にコミュニティ放送局を開局し、ラジオ番組の制作や出演を通して生徒の成長を促す取り組みを実践。自らもパーソナリティ・ミキサーを務める。

